

～ガバナーメッセージ

「会員増強を図るために」

国際ロータリー第 2590 地区
ガバナー 湯川 孝 則



8月は「会員増強・拡大月間」です。この機会にロータリーの活動をもっと多くの人に知ってもらおうとともに、会員やクラブの重要性を考えてみたいと思います。国際ロータリー第2590地区の会員数は減少傾向にあり、この局面を打開するためには、それぞれのクラブが会員増強に取り組む必要があります。当地区には57のクラブがあります。それぞれのクラブで純増2名を達成できれば、地区全体で114名の会員増が達成できるのです。もちろん数を増やせばよいというものではありません。質を伴った増強が重要ですので、そのために何をしなければならないのか、ともに語り合おうではありませんか。

なぜ、会員増強が必要なのでしょう。それは、自クラブのためであり、そして、自らのためであることを、はじめに確認しておきたいと思います。会員が増えるとクラブが活性化し、地域社会での奉仕の機会が増え、ロータリーの活動が楽しくなり、毎日の生活が充実してきます。会員増強は、RIのためでも、地区のためでも、ガバナーのためでもありません。多彩な職業人に出会う機会を作るのが会員増強です。入会しなければ、決して出会うことのなかった人との出会い、友情を深め、時に人生の師を得て、世のため人のために役立つ奉仕へとつなげ、人生を豊かにしていくことがロータリーの魅力ではないでしょうか。この魅力を高めることが会員増強につながるのです。単なる会員を増やすことが目的ではありません。ロータリーの魅力的な活動とおして増強を行うのであり、数はその結果で

あると思います。

多くの人にとって、ロータリーへの主な入会理由は「地域社会への貢献」と「友情と親睦」を挙げています。そして、ロータリーにとどまり続ける理由も、この2つの要素がトップです。それならば、会員増強を図るためには、まず、第一にすべきことはクラブが地域社会に貢献することではないでしょうか。現在、あなたのクラブでは、地域社会にどのような貢献をしていますか。現在行っている社会奉仕活動や職業奉仕活動、青少年奉仕活動を見直してみてください。予算が少なくても、会員数が少なくても、地域の課題に取り組んでいることがクラブの魅力と価値を高めると思います。

そして、次にすべきことは、会員同士の友情と親睦を育むことです。自らがロータリアンになってよかったことを実感出来なければ、いずれ退会してしまうのではないのでしょうか。ロータリー活動を通して人生が豊かになることを実感できるようにするためには、会員の多様性を認め合い、会員のニーズをしっかりと把握し、その期待に応えることが重要です。好意と友情を深める奉仕プロジェクトの企画と実践、親睦を深めるイベントへの参加機会の増加など、地域に貢献していることを実感でき、仲間との友情を育むことのできるクラブづくりが、クラブの魅力を高め、結果として退会防止と会員増強につながるのではないのでしょうか。無理なくできるところから始めてみませんか。